

重点課題 ◎「基礎・基本」定着状況調査 ◇全国学力・学習状況調査

◎ 「読むこと」の領域において、「文章の展開を確かめながら要旨を捉える」ことができない。(四三 通過率60.0% 県41.3%)

◇ 「書くこと」の領域において、「文章の構成や表現の仕方などについて根拠を明確にして自分の考えを書く」ことができない。(B1三 通過率44.4% 全国48.2%)

重点課題に対応した改善指導内容及び方法 (授業)

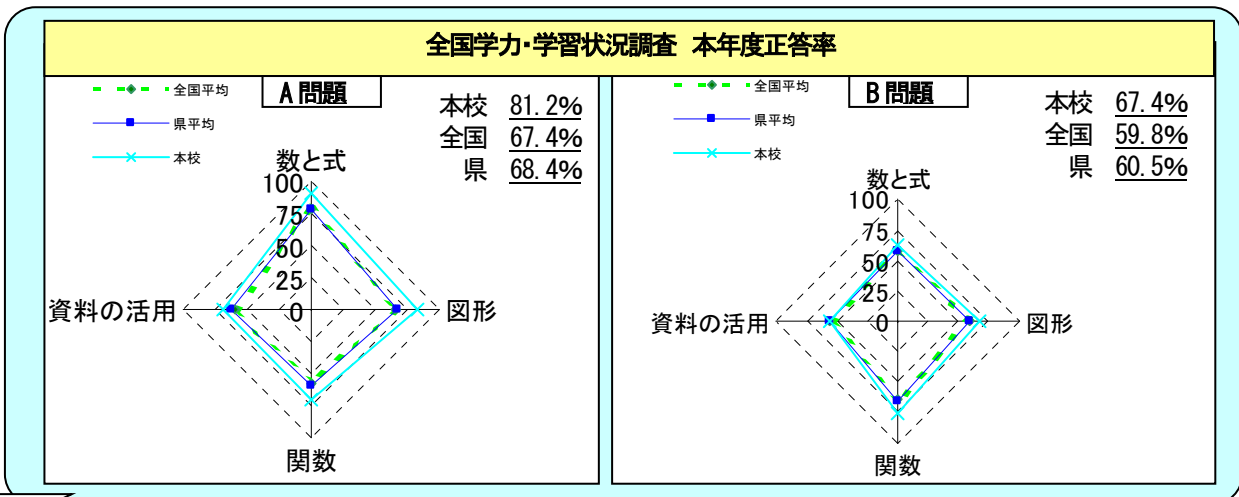
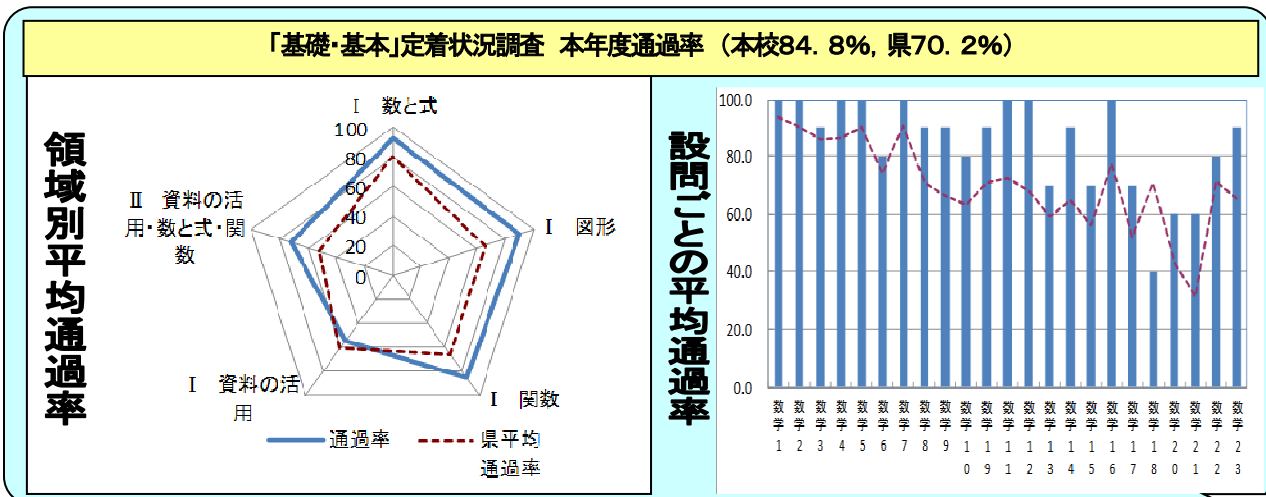
◎ 問いと答え, 意見と根拠, 意見と具体例など, 段落相互の関係を確認して要約する学習を行うキーワード, キーセンテンスを捉えて, それをもとに要約する方法に慣れさせる。

◇ 二つの作品を比べて読み, 構成の工夫や表現の工夫を捉え, その工夫を根拠として, 批評文にまとめる学習を行う。その際, 具体を引用しながら書くよう指導する。

※ 「文章を構成する力」に重点をおいた小中一貫カリキュラムを作成する。段落相互の関係に留意しながら, 根拠となる事実を明確にして自分の考えを述べるができるよう指導する。

◎「基礎・基本」	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
学年・方法		2年生 中間試験 (類似)		2年生 H26 「基礎・基本」		1・2年生 学年末試験 (類似)	1年生 H26 「基礎・基本」
目標値		70%		80%		60% 80%	70%
実施後数値							
◇全国学力	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
学年・方法		3年生 中間試験 (類似)		3年生 H26 「全国学力」		2年生 学年末試験 (類似)	2年生 H26 「全国学力」
目標値		55%		66%		50%	60%
実施後数値							

指導方法等の改善計画について〔数学〕



重点課題 ◎「基礎・基本」定着状況調査 ◇全国学力・学習状況調査

◎平均値の意味が十分に理解できていない。50%の生徒はモード(10%)とメジアン(40%)との区別ができていないと考えられる。
(7 (2) 通過率40.0% 県70.9%)

◇B問題で、グラフの傾きや交点の意味を事象に即して、考察する問題が十分に理解できていない。22%の生徒が、示している座標の意味がわからず、速度の求め方が理解できていないと考えられる。
(6 (2) 通過率66.7% 全国79.8%)

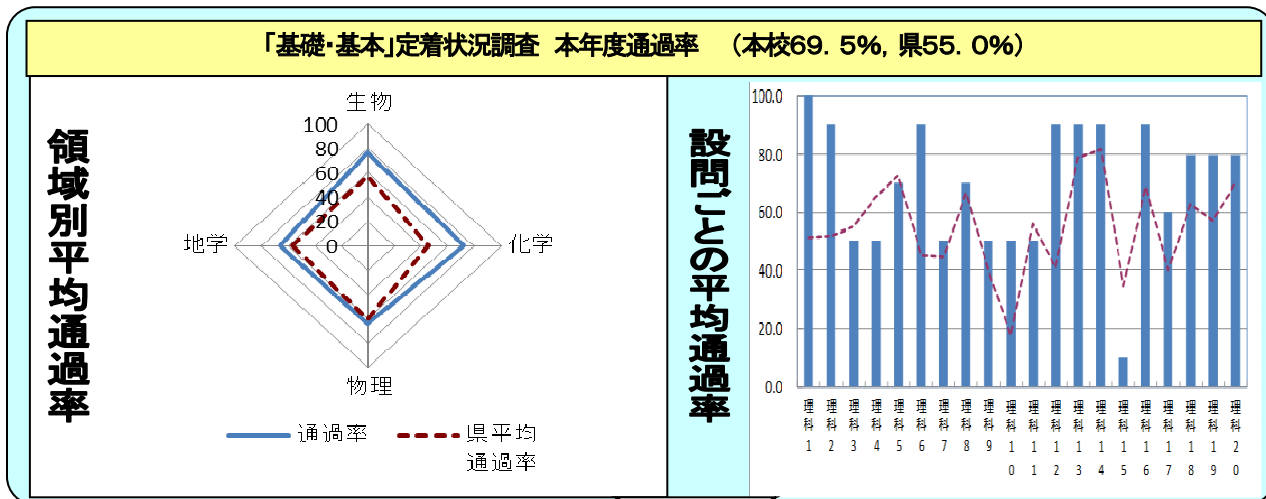
重点課題に対応した改善指導内容及び方法 (授業)

◎代表値の必要性と意味について理解できるようにするために、目的に応じてデータを収集して整理し、資料を代表する値について考察しながら、資料の傾向を読み取る活動を取り入れる。

◇問題解決の結果を評価し改善することができるようにするためには、数学的な表現を基に、問題の条件と結果を振り返って結果の改善について考え、問題の条件を見直すことができるようにする。

※小中一貫した取組としては、根拠を示し筋道立てて分かりやすく説明することができるようにする。

◎「基礎・基本」	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
学年・方法				2年生 期末試験 (類似)	H26 2年生 「基礎・基本」	1年生 学年末試験 (類似)	1年生 H26 「基礎・基本」
目標値				70%	80%	70%	80%
実施後数値							
◇全国学力	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
学年・方法		2年生 中間試験 (類似)		3年生 期末試験 (類似)	H26 3年生 「全国学力」		2年生 H26 「全国学力」
目標値		70%		70%	80%		80%
実施後数値							



重点課題 ◎「基礎・基本」定着状況調査

◎①理科用語を用いて自然現象を説明する設問の通過率が10.0%である。
(6(3) 県34.5%)

◎②実験結果を作図等を用いて適切に表現する設問の通過率が50.0%である。
(2(2) 県65.4%)

※ 実験・観察でわかったことを理科用語を用いて表現させる力に課題がある。

重点課題に対応した改善指導内容及び方法 (授業)

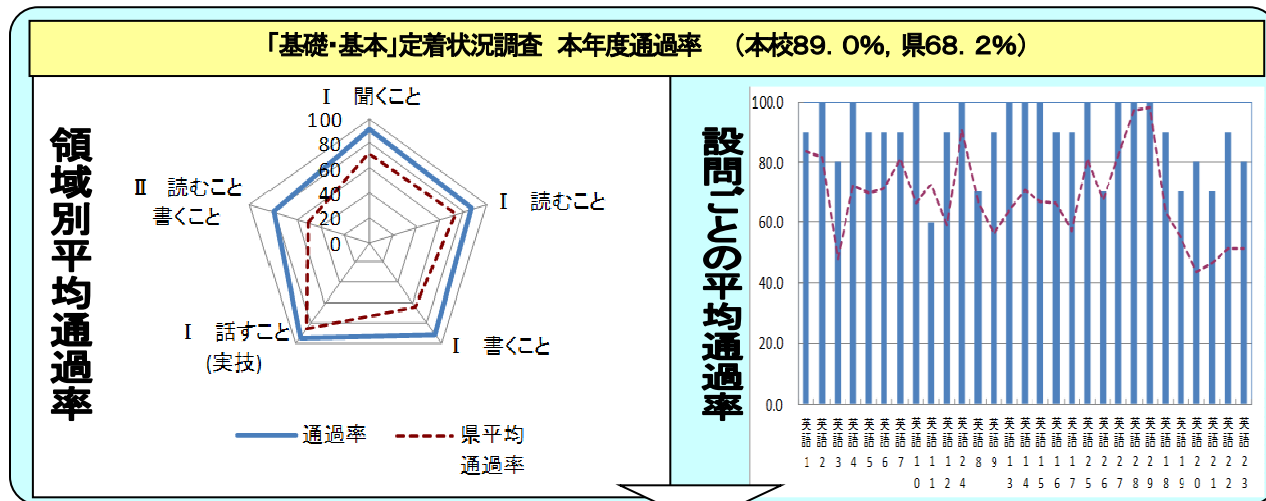
◎①自然現象に関する理科用語を習熟させるとともに、ノート等に適切にまとめさせる。

◎②できるだけ多くの生徒に実験・観察を実体験させる。

※理科用語を習熟させ、実験・観察でわかったことを自分の言葉だけでなく理科用語を用いて表現させる授業をしむ。

◎「基礎・基本」①	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
学年・方法	2年復習試験				2年復習試験	H26 2年生「基礎・基本」	H26 1年生「基礎・基本」
目標値	50%				70%	85%	70%
実施後数値							

◎「基礎・基本」②	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
学年・方法	2年復習試験				2年復習試験	H26 2年生「基礎・基本」	H26 1年生「基礎・基本」
目標値	50%				70%	85%	70%
実施後数値							



重点課題 ◎「基礎・基本」定着状況調査

◎①「読むこと」の領域において、「助動詞 (Does) を用いて会話文を組み立てる知識を身につけている。」の生徒の通過率が60.0%である。
(6) 2 県72.6%)

◎②「読むこと書くこと」の領域において、「情報をもとに中心となる事柄を正確に読み取ることができる」の生徒の通過率が70.0%である。
(12) 1 県46.5%)

重点課題に対応した改善指導内容及び方法 (授業)

◎①生徒が疑問文を作るような練習をペア学習やグループ学習で行う。また、何度も繰り返し口頭練習や代用練習を行い、文のきまりを身につける指導をしていく。

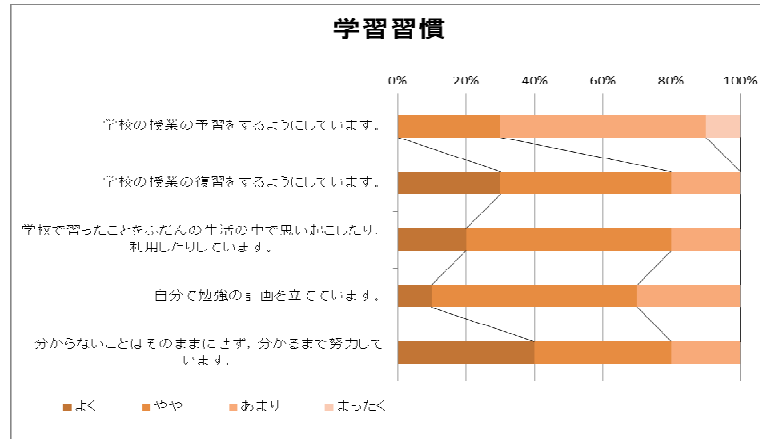
◎②読み物を扱うときには、手がかりとなる語句や表現を見付けながら読むように指導する。また、文の語順や意味のまとまりを意識して正しく英文を読ませる指導をしていく。

◎「基礎・基本」①	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
学年・方法	2年生 復習試験 (類似)				2年生 H26 「基礎・基本」	1・2年生 学年末試験 (類似)	1年生 H26 「基礎・基本」
目標値	70%				80%	70%, 80%	80%
実施後数値							

◎「基礎・基本」②	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
学年・方法	2年生 復習試験 (類似)				2年生 H26 「基礎・基本」	1・2年生 学年末試験 (類似)	1年生 H26 「基礎・基本」
目標値	80%				80%	70%, 80%	80%
実施後数値							

2 質問紙調査（「基礎・基本」定着状況調査：生徒質問紙調査）（全国学力・学習状況調査：生徒質問紙調査）

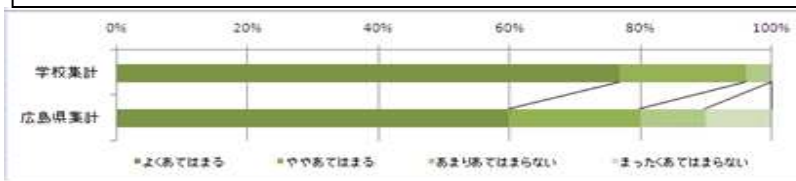
(1) 生活・学習



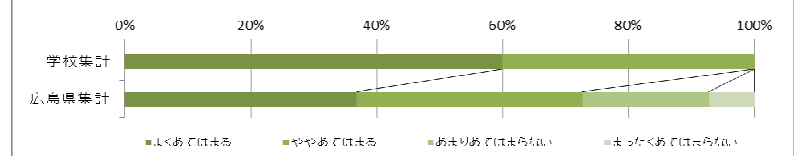
	生徒の回答についての課題 (現状値)	今後の具体的な取組の内容	学年	目標値	検証方法	検証時期	実施数値	現状からの伸び
基礎基本	「学校の授業の予習をするようにしています」(30.0%)	新出単語や漢字を書いてきたり、意味調べや教科書の英文をノートに書くなどの学習を行う。	2	70%	生徒アンケート調査	3月		
全国	「総合的な学習の時間」では、自分で課題を立てて情報を集め整理して、調べたことを発表するなどの学習活動に取り組んでいますか。(33.3%)	合同発表会などで調べたことを保護者や地域の方に発表する機会を設定する。	3	70%	生徒アンケート調査	3月		

(2) 教科

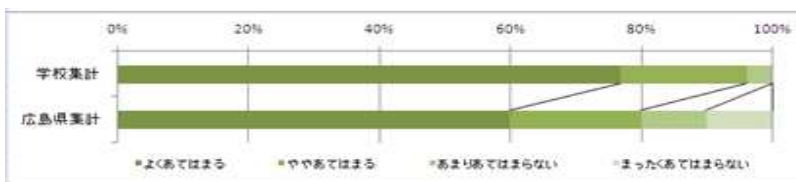
国語の授業では、分からない言葉や漢字は、辞書を使って調べています。



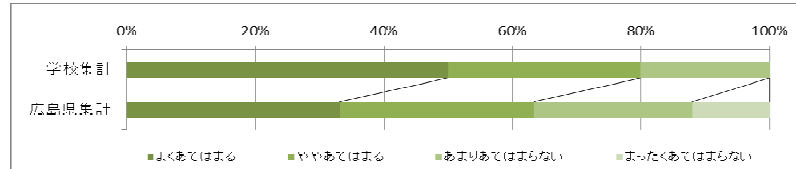
数学の授業はよく分かります。



理科の授業では、観察や実験を行うときは、その目的は何かを意識しています。



英語の授業では、英語の授業では、分からない単語や熟語や自分が使いたい単語や熟語は、辞書を使って調べています。



	生徒の回答についての課題 (現状値)	授業改善の方向性や具体的な取組	学年	目標値	検証方法	検証時期	実施数値	現状からの伸び
国語	基礎基本 「国語の授業では学んだことを、ふだんの生活で使ったり、学んだことがどのような場面で使えるのか考えたりしています。」(50.0%)	学んだことを意識させ、国語科だけでなくふだんの生活や総合的な学習の時間等で使える場面を意識させていく。	2	70%	生徒アンケート調査	3月		
全国	「国語の授業で目的に応じて資料を読み、自分の考えを話したり、書いたりしています。」(33.3%)	目的に応じて資料を読み、引用して、自分の考えを話したり書いたりする活動を行う。	3	60%	生徒アンケート調査	3月		
数学	基礎基本 「数学の授業では文章に書かれている関係を式で表すために絵や図、数直線、言葉の式などを使って考えています。」(40.0%)	式の活用では言葉の式で表したり、方程式の文章問題では数直線や図に表して立式させることで考えやすくなることを指導する。	2	70%	生徒アンケート調査	3月		
全国	「数学の授業で問題を解くとき、もっと簡単に解く方法がないか考えます。」(44.4%)	1つの解き方だけでなく、多様な解き方を考えたり、他の人の解き方を発表させて意見交流させる。	3	70%	生徒アンケート調査	3月		
理科	基礎基本 「自分の考えを周りの人に説明したり発表したりしています。」(50.0%)	ワークシートをさらに工夫して、自分の考えをしっかりと書く時間を確保して意見交流させる。	2	70%	生徒アンケート調査	3月		
英語	基礎基本 「英語の授業では、聞いたり読んだりしたことについてメモを取ったり、感想や意見などを話したり書いたりしています。」(40.0%)	聞いたり読んだりする活動の後に、自分の感想や意見などを話したり書いたりする場面を設けるようにする。	2	70%	生徒アンケート調査	3月		

